

小中学校等施設の耐震診断結果を公表します

教育委員会では、八森小学校、水沢小学校、塙川小学校の3小学校と、八森中学校、峰浜中学校の2中学校の5校について、耐震性能を調査し、安全・安心な学校づくりに努めています。

これら5校のうち、水沢小学校、塙川小学校そして八森中学校については、昭和56年5月の建築基準法の改正後の建築で「新耐震基準」が適用され、耐震性のある建物としてみなされており、耐震診断は必要がないものとされています。

また、八森小学校、峰浜中学校については、昭和56年5月以前の建築であるため、耐震診断が必要な建物となっていますので、八森小学校(旧観海小学校)は、平成19年度に耐震診断を実施し、平成20年度に耐震補強を実施しています。峰浜中学校については、平成21年度に耐震診断を実施し、平成22年度に耐震補強を実施する予定としています。

本町の学校施設の耐震性能および耐震化の状況については、次の表のとおりであります。

耐震化の状況及び耐震診断結果(平成22年4月現在)

学校名	種別	建築年月	構造	延床面積	Is値	備考
八森小学校 (旧観海小学校)	校舎棟	昭和51年 3月	RC	2,661㎡	0.77	耐震性有
	屋内体育館	昭和51年 8月	S	722㎡	0.22	H20年度耐震補強済 (補強後Is値0.81)
水沢小学校	校舎棟	平成 4年 3月	RC	2,260㎡	-	新耐震基準
	屋内体育館	平成 4年 5月	S	859㎡	-	新耐震基準
塙川小学校	校舎棟	昭和60年 3月	RC	2,368㎡	-	新耐震基準
	屋内体育館	昭和60年 6月	S	722㎡	-	新耐震基準
八森中学校	校舎棟	昭和61年 3月	RC	3,155㎡	-	新耐震基準
	屋内体育館	昭和61年10月	S	1,564㎡	-	新耐震基準
峰浜中学校	校舎棟	昭和56年 3月	RC	2,423㎡	0.73	耐震性有
	技術食堂棟	昭和56年 3月	RC	782㎡	1.18	耐震性有
	屋内体育館	昭和56年 5月	S	1,197㎡	0.55	H22年度耐震補強予定

※構造……RC：鉄筋コンクリート造、S：鉄骨造

※Is値……建物の粘り強さに形状や経年等を考慮して算出される構造耐震指標で、その最小値を表記しています。

※参考

建物の耐震性能については、国土交通省によると「構造耐震指標」でIs値の数値が0.6以上であれば「地震に対して倒壊または崩壊する危険性が低い」とされています。文部科学省では、地震時の児童・生徒の安全性、また災害時の避難場所としての機能性を考慮して「補強後のIs値がおおむね0.7を越えること」としています。



今年度耐震補強予定の峰中体育館

詳しくは、八峰町教育委員会学校教育課(☎77-2816)にお問い合わせください。

住宅リフォーム 緊急支援事業に申請多数

住宅リフォーム緊急支援事業について、当町における5月末現在の申請件数は、115件で、対象事業費は、2億1,150万円、補助金の申請額は、2,500万円近く



催され、平成21年度事業報告・収支決算報告などが承認されました。それによると、農産物や加工品など産直会の売上高は、1億1,563万円余りで過去最高となり、15年度以来7年連続で1億円を超え、年間客数も12万6千人余りで売上高同様、過去最高となりました。町が21年度事業で実施した野菜直売コーナーなどの増設効果も現れたものと思っています。今後、ポンポコ山公園の整備が進むにつれ、来客者も増え、売上げが伸びるものと期待しています。

埴地区農業集落排水事業については、本年3月30日に施設の供用を開始いたしました。住宅リフォーム緊急支援事業の効果もあつて、5月末までの下水道接続の申請は10件余りと好調です。年内には、大信田地区の一部の管路布設と処理場の場内整備等で埴地区農業集落排水事業が終了し、当町が計画していた全ての下水道集合処理施設整備事業が完了します。

合併処理浄化槽整備事業については、下水道集合処理区域外における、快適な居住空間の提供と生活排水の適切な処理のため、八峰町地域循環型社会形成推進事業計画を国に提出していましたが、この度、計画の認可を受けたので、今年度から合併処理浄化槽を町が整備していきます。浄化槽の整備は、住民負担の軽い市町村設置型の国庫補助事業を導入しますので、

下水道集合処理区域内で全て完了 「合併処理浄化槽整備事業」が 新たにスタート

埴地区農業集落排水事業については、本年3月30日に施設の供用を開始いたしました。住宅リフォーム緊急支援事業の効果もあつて、5月末までの下水道接続の申請は10件余りと好調です。年内には、大信田地区の一部の管路布設と処理場の場内整備等で埴地区農業集落排水事業が終了し、当町が計画していた全ての下水道集合処理施設整備事業が完了します。



図書室の利便性が向上 訪問者・貸出件数ともに増加

4月26日、峰栄館及びブアガスの1階ロビーに図書室がオープンしました。峰栄館の図書室の名称は「こどもとしよかん」とし、主に幼児・児童図書を設置しています。オープン以来、図書室を訪れる親子連れの姿が多く見られるようになり、それに併せ、図書の貸出件数も増えていきます。5月末日現在の前年比では峰栄館が400%、ブアガスが500%を上回る貸出件数となっており、今回の図書室整備は、町民の読書への関心や図書室の利便性に対して、一定の効果があったものと思われています。

6月議会定例会に 提出した主な議案

- 八峰町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例制定について
- 八峰町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例制定について
- 八峰町過疎地域自立促進のための固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例制定について
- 八峰町特別会計条例の一部を改正する条例制定について
- 八峰町保育所条例の一部を改正する条例制定について
- 八峰町休憩施設条例の一部を改正する条例制定について
- 八峰町合併処理浄化槽の整備に関する条例制定について
- 一般会計補正予算
6,252万9千円を追加するもの
主な歳出
雇用創出活動支援事業
住宅リフォーム緊急支援事業
子宮頸がんワクチン接種助成など
- 特別会計補正予算
八峰町国民健康保険事業
八峰町老人保健
八峰町簡易水道事業
八峰町合併処理浄化槽事業
- 人権擁護委員候補者の推薦について